

<今月のトピック>

## デュロキセチン塩酸塩（サインバルタカプセル）による抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）に注意

デュロキセチン塩酸塩（サインバルタカプセル）は、セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬（SNRI）として、2010年に発売された薬剤です。

発売時の添付文書には、海外での報告事例をもとに抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）が重大な副作用として載っていましたが、国内臨床試験（安全性評価対象例：735例）ではSIADHの報告は無く、血中ナトリウム減少の発現が2例あったのみでした。

しかし、市販後の副作用集積では現在までに120例のSIADHまたは血中ナトリウム減少の報告がされています。発現までの時間が早い場合は1~2日、遅い場合は300日以上経過してから起こる副作用です。

現在、サインバルタカプセルは、うつ病患者だけでなく糖尿病領域・整形領域・緩和領域等幅広い分野で使用されており、改めて注意喚起と定期的な検査の実施をお願いいたします。

### ◆抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）とは◆

下垂体からの抗利尿ホルモン（ADH）の分泌調節機能が損なわれ、バソプレシンの分泌が亢進し、体内に水分が貯留することで血中Na濃度が低下する症状である。脱水の所見は認めない。低Na血症となると、食欲不振、悪心、嘔吐などが起こり、さらに重篤になると意識障害、痙攣などがみられる。なお、SIADHが発症する機序は不明である。

#### 【検査所見】

①血清Na濃度 135mEq/L未満、②血漿バソプレシン濃度が測定感度以上、③血漿浸透圧 280mOsm/kgH<sub>2</sub>O以下の低値、④尿浸透圧 300mOsm/kgH<sub>2</sub>O以上、⑤尿中Na濃度 20mEq/L以上、⑥血清クレアチニン 1.2mg/dL以下、⑦早朝空腹時の血清コルチゾール 6μg/dL以上  
脱水の症状を認めず、低Na血症の症状を呈し、①~⑦を満たすものを確実例とする。

#### 【治療方法】

基本は過剰に貯留している水を減らすこと。

①無症状型の場合は1日の総水分摂取量を800mLに制限する

②急性型・重症の場合は点滴速度に注意して3%高張食塩水により血清ナトリウムを補正する。

#### —今月号の目次—

- ①デュロキセチン塩酸塩（サインバルタカプセル）による抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）に注意・・・（1）
- ②消化器内視鏡検査時における抗血栓・抗凝固療法の休薬目安について・・・（2）
- ③DI情報 採用薬変更のお知らせ（県連薬事委員会より）・・・（2）
- ④消化器内視鏡検査時における抗血栓・抗凝固療法の休薬の目安・・・（付表）

# 消化器内視鏡検査時における 抗血栓・抗凝固療法の休薬目安について（付表）

<表の見方>

- ◆step 1 内視鏡検査項目に応じて『出血リスクによる分類』から【出血高リスク】【生検・出血低リスク】【通常】を選択する。
- ◆step 2 【出血高リスク】内視鏡検査実施時は、『血栓塞栓症リスクによる分類』を参照してアスピリン、チエノピリジン系抗血小板薬（チクロピジン、クロピドグレル、プラスグレル）は休薬を判断する。
- ◆step 3 【出血リスク】と【血栓塞栓症リスク】を両方併せて休薬を評価する。

## DI 情報（プレアボイド報告・副作用報告・採用薬変更）

<気になる事例の紹介～プレアボイド報告より～>

	経過	対応
副作用の重篤化回避	心血管疾患の既往歴がある患者に整形外科よりセロコックス処方があった。 セロコックスは「COX-2(血小板凝集抑制作用)選択的阻害による心血管系血栓塞栓性事象のリスク増大」で使用禁忌となっているため、他剤に変更を提案した。	湿布で対応となった。
副作用の重篤化回避	抗精神病薬「セロクエル錠」が開始。HbA1cが 6.3 と DM 既往の可能性があるため、BSチェックを提案した。 <添付文書を抜粋> 禁忌：糖尿病の患者。 投与により著しい血糖上昇を引き起こすことがあります。	BS チェックが開始となり、モニタリングが強化された。

<副作用報告> (2017年5月、6月県連薬剤師部会 DI委員会より)

5月、6月の副作用報告はありませんでした。

<採用薬変更のお知らせ> (県連薬事委員会より)

2017年5月に行われた院所長会議で承認を受け、以下の薬剤の採用・削除が決まりました。



採用				削除		
メーカー	薬品名	規格	薬価	薬品名	規格	薬価
岡山大鵬薬品	Iswanタイロ配合 OD 錠	T20 T25	279.6 円 372.5 円	Iswan配合カ <sup>o</sup> セル	T20	309.3 円
					T25	372.5 円
				テイ-Iswan配合カ <sup>o</sup> セル	T20	564.7 円
					T25	680.6 円
				(試用申請取り下げ)	T20	564.7 円
				テイ-Iswan配合 OD 錠	T25	680.6 円

情報の提供・お問い合わせは、埼玉協同病院薬剤科 DI室（内線 9404）までどうぞ

担当：玉水・木村・柴田・牧野・相良 Tel 048-296-9249 Fax 048-296-5719